

平成19年3月8日（木）

**日程第25 議案第15号 平成19年度橋本市
水道事業会計予算について と、日程第26
議案第16号 平成19年度橋本市病院事業会
計予算について**

○議長（上田順康君）日程第25 議案第15号
平成19年度橋本市水道事業会計予算について
と、日程第26 議案第16号 平成19年度橋本
市病院事業会計予算について の2件を一括
議題といたします。

これより質疑を行います。

まず、議案第15号 平成19年度橋本市水道
事業会計予算について 質疑を行います。

全般について行います。

質疑ありませんか。

23番 富岡君。

○23番（富岡清彦君）1点だけ。大滝ダムの
件で、この問題も一般質問で取り上げたんで
すが、私どもの赤旗日刊紙というのがあるん
ですが、この関西版にきょう付で載った記事
を紹介して、大滝ダムの件です。見出しは「追
加負担はしないと和歌山市姫田議員に回答」
ということで、ちょっと紹介します。

「和歌山市は7日、新たな負担が問題とな
っている大滝ダム、奈良県川上村について、
追加負担はできないとの見解を示しました。
和歌山市議会本会議で姫田市議の一般質問に
答えたもの。国の事業である大滝ダムは完成
後も地滑り被害を繰り返し、供用に至って
いません。当初230億円で出発した事業も、た
び重なる計画変更で3,480億円と15倍に膨
張、和歌山市も事業費変更の追加負担を強
いられ、これまでに約199億円を支出して
きました」、ちょうど橋本市の倍でありま
す。「議員は同ダムで再び追加負担の可
能性があると報道されていることを示し、
地滑りは工事施工前から

指摘されており、国の対策ミスによるもの。
市が負担すべきでない」と述べ、市の対応
をただしました。大橋建一市長は追加負担
の可能性を示唆する報道がされていること
から、国土交通省に強く抗議し、新たな負
担はできないと申し入れたと答弁しまし
た。こういう記事なんですが、担当として
はどうなのでしょう。こういうことやっ
てくれていますか。

○議長（上田順康君）上下水道部長。

○上下水道部長（井手上治巳君）一般質
問でもお答えさせていただきましたが、今
までの経過についてご説明させていただきます。

本市と和歌山市と連名で追加負担のない
ように国土交通大臣、それから国土交通
省河川局長にて、11月に要望書を提出
しております。

○議長（上田順康君）23番 富岡君。

○23番（富岡清彦君）これはあれです
か、この和歌山市の市長の答弁と違う
内容なのでしょうか、同じ内容なんでしょう
か。ここでは強く抗議し、この点再度
確認したいと思います。

○議長（上田順康君）上下水道部長。

○上下水道部長（井手上治巳君）関係
市町村と連携をとって、これからも
そういうことで事務を進めてまいり
たいと考えております。

○議長（上田順康君）ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田順康君）ないので、次に、
議案第16号 平成19年度橋本市病
院事業会計予算について 質疑
を行います。

全般について行います。

質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上田順康君）ないので、これ
をもって質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただ今議題となっており、議案第15号と議案第16号の2件については、平成19年度予算審査特別委員会に付託いたしたいと思っております。

これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(上田順康君)ご異議なしと認めます。

よって議案第15号と議案第16号の2件については、平成19年度予算審査特別委員会に付託し、審査することに決しました。